

渡島の暮らし

環境保全

令和3年度の渡島地域のごみ処理の状況は、総排出量が約13万7千トです。令和2年度と比較して、約3.9%減少しています。

1人1日当たりの排出量は、全国の890g、全道の941gに対し、管内は967gであり、また、リサイクル率は全国の19.9%、全道の23.5%に対して管内は15.9%となっています。

循環型社会推進のため、ごみの減量化、及びリサイクルの推進が求められます。また、令和4年度末現在の汚水処理人口普及率は87.8%と、全道平均の96.3%を下回っています。

●管内のごみ排出量原単位およびリサイクル率

令和3年3月31日現在(単位：g/人・日、%)

区分	1人1日当たり排出量 (g/人・日)	リサイクル率 (%)
管内	967	15.9
全道	941	23.5
全国	890	19.9

●市町村別汚水処理人口普及率

令和4年3月31日現在(単位：人、%)

市町村名	行政区域 内人口	汚水処理 人口	普及率
函館市	242,467	225,990	93.2%
北斗市	44,087	41,435	94.0%
松前町	6,133	1,668	27.2%
福島町	3,514	883	25.1%
知内町	3,957	3,614	91.3%
木古内町	3,671	2,410	65.6%
七飯町	27,921	2,984	10.7%
鹿部町	3,601	877	24.4%
森町	14,017	7,758	55.3%
八雲町	14,913	12,302	82.5%
長万部町	4,867	3,995	82.1%
管内計	369,148	323,916	87.7%
全道	5,112,883	4,925,488	96.3%

自然環境

渡島地域は、複雑で変化に富んだ海岸や駒ヶ岳、恵山などの火山、ブナなどの広葉樹林に代表される特徴的な植生分布、数多くの渡り鳥の中継地など多様で豊かな自然環境に恵まれています。

こうした豊かな自然環境を守るため、特にすぐれた地域は自然公園や自然環境保全地域などに指定されており、適切な保全と利用促進などの様々な取り組みが行われています。



恵山(函館市)



大沼と駒ヶ岳(七飯町)

●自然公園などの指定場所

自然公園	大沼国定公園(七飯町、鹿部町、森町) 恵山道立自然公園(函館市、七飯町、鹿部町) 松前矢越道立自然公園(松前町、福島町、知内町) 檜山道立自然公園(八雲町)
自然環境保全地域	大千軒岳地域(松前町) 静狩・礼文華地域(長万部町)

生活

●交通死亡事故発生状況

令和5年の管内の交通事故発生状況は、発生件数は前年を下回りましたが、負傷者数、死者数は前年を上回りました。死者数は6名増の12名となっています。

また、全道では発生件数、負傷者数及び死者数のいずれも前年を上回りました。

なお、都道府県別の死者数を見ると、北海道は、4位でした(1位大阪府、2位愛知県、3位東京都)。



令和5年5月11日
春の全国交通安全運動における旗の波作戦

●新しい飼い主探しネットワーク事業の状況

新しい飼い主探しネットワーク事業により、管内の道立保健所(渡島・八雲保健所)に引き取られた犬猫の情報と、事前に把握した譲受け(飼育)希望者の希望内容とを照合して、譲渡のコーディネートを行っています。

令和4年度は、8頭の犬猫がこの事業により譲受希望者に譲渡されました。



令和5年3月31日現在(単位：人、頭)

項目	事業による 譲受者	譲渡頭数
犬	2	2
猫	4	6

項目	発生件数(件)		負傷者数(人)		死者数(人)	
	管内	全道	管内	全道	管内	全道
令和3年	497	7,898	584	9,043	11	144
令和4年	552	8,457	651	9,785	6	115
令和5年	549	9,082	656	10,595	12	131